

## 専任教員教育研究業績

平成29年 5月 16日

氏名	ふりがな	所属	職 位	性別
本永 りえ	もとながりえ	保育学科 通信教育課程	教授・准教授・講師・ <b>助教</b>	男 <b>女</b>

小田原短期大学における担当科目名

音楽表現ⅠA、音楽表現ⅠB、音楽表現Ⅱ

## 学 歴

和暦(西暦)年 月	事 項	学位
平成 18(2006)年 4 月	エリザベト音楽大学 音楽学部 音楽文化学科 入学	
平成 22(2010)年 3 月	エリザベト音楽大学 音楽学部 音楽文化学科 卒業	音楽学学士
平成 22(2010)年 4 月	エリザベト音楽大学大学院 音楽研究科 音楽学音楽教育学専攻入学	
平成 24(2012)年 3 月	エリザベト音楽大学大学院 音楽研究科 音楽学音楽教育学専攻修了	音楽学修士

## 教 育 歴 ・ 職 歴

名 称	期 間	教育内容又は業務内容
学校法人洋光学園 洋光幼稚園	平成 24(2012)年 4 月～ 平成 28(2016)年 3 月	幼稚園教諭(預かり保育・園バス添乗等)、事務(私立幼稚園就園奨励費申請業務等)
小田原短期大学	平成 28(2016)年 4 月～ 現在	保育学科通信教育課程 特任助教 (音楽表現ⅠA・ⅠB、音楽表現Ⅱ)

## 所 属 学 会 等

名 称	活動期間	活動内容(役職等の活動を含む)
日本音楽教育学会	平成 23(2011)年～現在	研究発表、大会参加
中国四国教育学会	平成 24(2012)年～現在	研究発表、大会参加
日本保育者養成教育学会	平成 28(2016)年～現在	

## 社 会 活 動 等

名 称	活動期間	活 動 内 容
広島市子育て支援相談員	平成 29(2017)年～	オープンスペース、健診等での子育て支援

## 担当教科目に関する資格・免許等

名 称	取得年月	取 得 機 関
中学校教諭専修免許状(音楽)	平成 24(2012)年 3 月	広島県教育委員会
高等学校教諭専修免許状(音楽)	平成 24(2012)年 3 月	広島県教育委員会
幼稚園教諭二種免許状	平成 25(2013)年 10 月	広島県教育委員会

## 研究実績に関する事項

代表的な著書、論文等の名称	単著 共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概 要
(学術論文) ・坊田壽眞の唱歌科授業実践—基礎学習法・教材を中心に—	単著	平成 24(2012)年 3 月	エリザベト音楽大学大学院【修士学位論文】	大正から昭和初期にかけて活躍した、広島出身の音楽教育家・郷土童謡作曲家である「坊田壽眞」の教育実践の詳細を取り上げた。坊田の実践は、当時盛んであった、児童中心主義的なものであり、児童心理にそうように玩具を教具に採用し、段階的に指導出来るよう工夫されていた。
・坊田壽眞の唱歌科授業実践—基礎学習法・教材を中心に—【資料編】	単著	平成 24(2012)年 3 月	エリザベト音楽大学大学院【修士学位論文】	修士論文執筆に伴い、作成したもの。「坊田壽眞」の遺族のもとに保管されている、日記や自筆ノート、楽譜等 120 点以上の史料をリスト化した。また、それまでなかった彼の作曲作品をリスト化し、「坊田壽眞作品リスト」を作成することで、坊田の作曲活動の全体像を明らかにした。
(学会発表) 昭和初期の唱歌科	個人	平成 23(2011)年 11 月	日本教科教育学会(第 37 回全国大会)	坊田壽眞が実践していた、「おはじき遊び」「かるた遊び」「幼年楽譜」と呼ばれる学習法について、その概要。これらは主

授業実践例—坊田 壽真考案による玩 具を用いた学習法 について—				に、尋常1年生から3年生までの幼い児童を対象に実施されて いた。
「昭和初期におけ る唱歌科指導の一 例—坊田壽真考案 の基礎学習法・教 材を事例に—」	個人	平成 24(2012) 年 10 月	日本音楽教育学会 (第 43 回全国大会)	坊田壽真が実践していた、「おはじき遊び」「かるた遊び」「幼 年楽譜」と呼ばれる学習法についての詳細と授業での実践方 法の詳細。指導計画について。
「昭和初期の音楽 教育の実践—坊田 壽真の自筆ノート にみる読譜指導を 例に—」	個人	平成 25(2013) 年 11 月	中国四国教育学会 (第 65 回大会)	坊田の自筆ノートの記述内容から、特に、読譜指導について の記述に着目し、彼が「読譜」に対してどのような意識を持 っていたのかを取り上げた。
その他 (表彰等)				